

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年2月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	74,432	74,432	196,505	196,505	33,817	134,892	9,062	2.20	2.20	1.46	1.46
19歳以下	1,253	7,469	3,343	19,939	530	2,036	124	2.36	14.09	1.64	9.79
20～24歳	6,749	8,282	18,110	22,284	2,895	11,125	720	2.33	2.86	1.63	2.00
25～29歳	10,555	8,239	27,811	22,100	4,441	16,954	964	2.38	1.86	1.64	1.30
30～34歳	8,800	7,922	24,179	21,127	3,628	14,782	862	2.43	2.18	1.64	1.43
35～39歳	7,256	7,134	19,899	18,816	3,116	12,866	854	2.33	2.29	1.55	1.46
40～44歳	8,137	6,619	21,668	17,281	3,763	15,401	1,183	2.16	1.76	1.41	1.12
45～49歳	8,169	6,279	21,013	16,326	4,077	16,154	1,266	2.00	1.54	1.30	1.01
50～54歳	6,353	6,195	16,681	16,122	3,202	12,913	896	1.98	1.93	1.29	1.25
55～59歳	5,635	6,186	14,650	16,101	2,748	10,986	822	2.05	2.25	1.33	1.47
60～64歳	5,092	5,368	14,596	13,993	2,541	11,064	793	2.00	2.11	1.32	1.26
65歳以上	6,433	4,739	14,555	12,416	2,876	10,611	578	2.24	1.65	1.37	1.17

年齢計	74,432	74,432	196,505	196,505	33,817	134,892	9,062	2.20	2.20	1.46	1.46
24歳以下	8,002	15,751	21,453	42,223	3,425	13,161	844	2.34	4.60	1.63	3.21
25～34歳	19,355	16,161	51,990	43,227	8,069	31,736	1,826	2.40	2.00	1.64	1.36
35～44歳	15,393	13,753	41,567	36,097	6,879	28,267	2,037	2.24	2.00	1.47	1.28
45～54歳	14,522	12,474	37,694	32,448	7,279	29,067	2,162	2.00	1.71	1.30	1.12
55歳以上	17,160	16,293	43,801	42,510	8,165	32,661	2,193	2.10	2.00	1.34	1.30

年齢計	74,432	74,432	196,505	196,505	33,817	134,892	9,062	2.20	2.20	1.46	1.46
44歳以下	42,750	45,665	115,010	121,547	18,373	73,164	4,707	2.33	2.49	1.57	1.66
45歳以上	31,682	28,767	81,495	74,958	15,444	61,728	4,355	2.05	1.86	1.32	1.21

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。